

従業員 100 人以下の社長さんへ

竹田陽一の1位作りの経営戦略 IN 福山



「竹田ランチェスター戦略」は中小企業の社長さんが真っ先に学ぶべき経営戦略です。経営の8大要因に代表される竹田先生の法則は、多くの経営コンサルタントの方が認めるところ。福山には滅多に来られない竹田先生の講演を、ぜひお見逃しなく！！

会社を「扇」に例えると、社長さんは扇の「要」。扇の要がしっかりしていると、会社は扇全体を使って強い風を起こすことができますが、肝心の要がぐらついていると、勢いのある風は起せません。経営でいうと、社長の考えや行動がブレて、経営パワーを効率的に使えていないことになります。

「竹田ランチェスター戦略」で「ブレない、迷わない、正しい経営のやり方」を身につけてください。

●このセミナーを受講すると…

- 自社にあった正しい経営のやり方がわかる
- 利益性がよくなる原則がわかる
- ランチェスター戦略に基づく経営の「肝」がわかる

2012年 10月6日(土) 14:00~17:00

広島県民文化センター **ふくやま** 地下1F

(福山市東桜町 1-21 JR 福山駅南歩 4分・福山市役所前)

受講料●お一人様 8,000円(テキスト付・税込)

※お振込み先はお申込み後にご連絡いたします。

定員●先着60名様 ※定員に達し次第、締め切り。

●お申込み方法

お電話→ 0866-63-3213 (事務局)

メール→ senojimu@ybb.ne.jp へ下記、FAX

内容を明記のうえ送信。

FAX の場合→ 下記、ご記入のうえ送信。

インターネットからお申込み→「せのお事務所」検索

●お問合わせ 0866-63-3213(事務局)または、090-4574-0682 (担当:せのお)まで

講師紹介

竹田 陽一(たけだ・よういち)



ランチェスター経営株式会社代表。

1938年生まれ。久留米市出身。

福岡大学卒業後、建材メーカー、東京商工リサーチを経て、83年にランチェスター経営を創業。

以降、従業員100人以下の中小企業経営者に向けた専門コンサルタントとして活躍。その後、経営戦略CD150巻、ビデオ130巻を製作し、講演は4千回を超える。

ランチェスターに人生を捧げた伝道師として、彼の墓参りのため5回渡英し、原書の翻訳などもしている。

著書は「ランチェスター弱者必勝の戦略」等多数。

主な著書



↓お申込みは**手帳に「10/6 ランチェスター」とご記入後、今すぐ**→お申込み専用 FAX **050-1188-2050**

フリガナ		ご職業またはお勤め先名称	
お名前		懇親会ご参加	する ・ しない (別途、4千円必要)
緊急時 TEL		FAX 番号	
ご住所	市・郡		
Mail	@	郵便番号	

★戦略とは「何の分野で差別化または独自化を果たすか」を決めることです。



月刊 戦略社長塾

平成 24 年 (2012)

9月号

今月もお送りします「月刊 戦略社長塾」。

本誌は、毎月、竹田ランチェスター戦略の中から、経営に大切と思われることをとりあげお送りしている、“紙面版”「戦略社長塾」です。

「やっぱり基本が大事」



皆さんは体調が思わしくないとき、どうしますか？

人によってそれぞれだと思いますが、早く寝床について睡眠時間を十分にとるようにする方が多いのではないのでしょうか。睡眠時間をとることは、体を休息させるうえでの基本です。スポーツにおいても、例えば、野球ではキャッチボールは基本。投球フォームは常にチェックして、万全な状態を維持します。

ところで、経営についての基本とはなんでしょう？

ランチェスター経営の竹田陽一先生は著書のなかで、社長が身につけるテーマとして大きく2つの分野をあげられています。

それは、願望、向上心、決断力、人格などの「人間学の分野」と竹田先生の考えられた8大戦略に代表される「経営学の分野」の2つです。

この社長が身につける分野が経営における「基本」となるのではないのでしょうか。

ただし、「人間学の分野」は、社長自身の性格が関係しているため、それを直したり、高めたりするには時間がかかります。

その点、「経営学の分野」における「経営戦略」は、練習量を多くすると誰でも一定のレベルまで高めることができます。竹田先生は仰っています。

経営戦略を学び、継続することは、経営力を維持するうえでの“基本”です。

★社長には全分野の戦略が必要

① 経営は「かけ算」である

従業員が担当する戦術は機能ごとに分業化しているため、自分が苦手でも、他の人ができればなんとかなります。

ところが、社長さんの場合、営業は得意だが財務は苦手なので、苦手な財務は他の人に丸投げというわけにはきません。

社長さんは、社長が身につけるテーマの1つ「経営学の分野」の15の項目について一人で全部、身につけておかなければなりません。

経営はかけ算なので、ある項目が弱いと、全体の点数が低くなり、社長さんの弱点はそのまま会社の弱点となってしまいます。

というわけで、社長さんの場合は、弱点を作らない、弱点を強化することが必要になります。

② まず経営戦略から勉強する

社長の身につけるテーマのもう1つは「人間学の分野」です。

ところが「人間学の分野」は、その人の性格や気質と深く関係しているため、高めたり直したりするのに時間がかかります。

その点、「経営学の分野」である経営戦略は、小学生のときに覚えた九九や自動車の運転に似ているので、練習量を多くすると誰でも一定のレベルまで高めることができます。

そればかりか、戦略実力が高まり、業績が良くなるとゆとりが出てくるので人格も豊かになるのです。

(「ランチェスター社長学」中経出版 竹田陽一著より参照・引用)

制作・発行

ランチェスター経営公認★戦略社長塾
(せのお社会保険労務士・行政書士事務所内)

〒715-0016 岡山県井原市岩倉町 1081-1 TEL0866-63-3213

●ホームページ「せのお事務所」「びんご社長塾」検索

お問い合わせは事務局・せのお↓まで、お気軽に♪

090-4574-0682